

生活

知っておきたいお墓の知識



シリーズ「墓石・墓地のことなど」トラブルにあう前に考えることは。

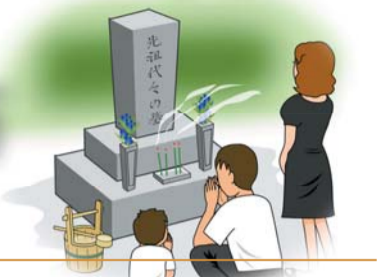
お墓の上手な選び方・建て方

トラブル解消法を伝授!!

— 第1回 —

「お墓は何のためのもの？」

お墓を建てるのは家を建てるのと似ています。お墓は何十年、何百年の間、あり続けます。大事なお墓を建てるためには家族で十分に話しあうことが大事です。最近、お墓に関するトラブルが増え、各県の消費生活センターにも相談が寄せられています。そこで、トラブルにあう前に、「お墓とはどんなものか」「お墓を購入するときの注意点」「要注意な石材店を見分けるポイント」「信頼できる石材店の選び方」「お墓や墓地の種類やそれぞれの特徴」など、お墓を建てる前に知っておくと役立つ情報を、今月号からシリーズで掲載します。



お墓は「終(つい)の棲家(すみか)」

そもそもお墓は何のためのものだと思いますか?「うちにはお墓はあるけれど、ご先祖様のためじゃないの?」「亡くなった人が入るための場所でしょう?」「長男家族が引き継いで、代々守っていくものだと思うけど」

お墓が何のためにあるのか、お墓の意味は何か。そのようなことは尋ねられでもしない限り、ゆっくり考えることはあまりないかもしれません。せっかくですから、この機会にちょっと考えてみてください。ご家族にとってお墓はどんな意味を持っているのでしょうか。

お墓は家族の伝統を重ねていく「終(つい)の棲家(すみか)」、つまり、「家の根」となるものです。本来、お墓を建てるということは、家族の過去・現在・未来をつなぐ意味も込められています。

何十年、何百年と長くその場に存在し、お参りされ続けるお墓は、私たちに命を授けてくださったご先祖様を供養し、現在に感謝し、未来に向かって家族の絆を深めるためのものです。

日本人は、遥か昔から亡き人の幸せをひたすら願うため、また生きている人の心のよりどころとしてお墓を建て、お墓参りをしてきました。日本人にとって、お墓は

- 自分や家族の身に起こった出来事をご先祖様に報告に行く
- 迷ったときに心を落ち着かせに行く
- ただひたすら感謝しに行く そのような場所でした。

お墓はご先祖様と対話できる大切な場所であり、脈々と続く家族の絆を確認しあう「尊いもの」として、ずっと機能してきたのです。

現在でも、お墓や仏壇の前で亡き人の冥福を祈り、ご先祖様を供養することで、ご先祖様とともに生きる幸せを感じている方もいます。

宗教宗派や地域性による多少の違いはありますが、「お墓は生者と死者の幸福の交換」という本質だけは今でも生き続けています

お墓は家族にとっての幸せのシンボル

しかしながら、その一方で、こうしたお墓の本質が薄れつつあるのも事実です。死者は「怖い」、供養しなければ「祟(たた)る」などといった間違った考え方や情報の氾濫から、私たちが昔からずっと守り続けてきたお墓の本質が忘れられつつあります。

これだけは覚えておいていただきたいのですが、お墓は絶対に祟りません。考えてみてください。あなたがもしお墓に入ったとき、間違ったお墓の建て方や祀り方をしたからといって、かわいい子どもや孫を怒ったり、祟ったりするのでしょうか。

めったにお墓参りに来ないようなら寂しく感じるかもしれませんが、ことあるごとにお墓参りに来てくれれば、むしろ形や祀り方など気にしないと感じるではありませんか。

お墓はどんな建て方をしたとしても「悪いお墓」にはなりません。もし「良いお墓」や「悪いお墓」があるとすれば、それはお参りする方々の気持ちです。

お墓を大切に守るということは、家族や個人にとって心のよりどころであるだけでなく、ご先祖様に対する感謝の気持ちの現われなのです。

お墓は言うなれば、「幸せを生み出す打ち出の小槌」。家族にとっての幸せのシンボル。こうして「お墓」の本質的なことについて、親から子へ、子から孫へと代々伝えていくことは、とても大切なことなのです。

次号6月号では「墓石・石材に対するクレームや石材店の見分け方」などについて掲載します。(日本石材産業協会発行・「石材店に行く前に読む本」から抜粋、取材協力・日本石材産業協会熊本支部)

一般社団法人日本石材産業協会

日本石材産業協会は石材産業の健全な発展と更なる向上を図ると共に石文化の創造に努め、もって社会に貢献することを目的に2001年11月に設立。09年7月、任意団体から一般社団法人に移行。日本全国の1200社以上の石材店・関連業者で組織する石材業界の全国団体。



【連載】古巣にて還る

第一回

清浦奎吾

1800~1942

熊本県初の内閣総理大臣
熊本で生まれ、日本が誇る偉人となった人物たち。海千山千が跋扈する世を大志とともに生き抜き、やがて故郷に骨を埋められた彼の生き様は墓という象徴となり、後世の私たちに重大な何かを伝えている。

▲75歳で総理大臣となった清浦



▲1924年1月に第23代清浦内閣が誕生。郷土から初の総理大臣が出たことで、熊本町民の喜びはひとしお、祝賀の旗行列が町内を流れた

清浦(幼名・大久保普庵)は山鹿市鹿本町来民の浄土真宗・明照寺の五男坊として生まれた。「私の生家は格別貧乏というほどでも、金持ちというものでもなかった」と清浦本人が述懐しているように、ごく普通のお寺の生まれだった。12歳になった清浦は浄行寺(熊本市坪井3丁目)の養子となるが、寺での生活が性に合わず、一度帰郷する。その後は大矢野塾(天津町大津)や当時の最高学府と称された咸宜園(かんぎえん、大分県日田市)で学問に励んだ。咸宜園での清浦は厳しい勉学としてつけの生活を乗り切り、ついに最高成績級に上がる。同塾で7年を過ごした清浦は上京し、埼玉県令(県知事)野村盛秀から学制実現に向けた協力を求められ、仕官の道を歩むこととなる。以降は各所で功績を残し、43歳で司法次官に



▲生家の明照寺境内に建立された墓。1928年に授けられた「伯爵」の文字が刻まれている

その後司法大臣、農商務大臣、内務大臣などを歴任した。虎ノ門事件の責任を取り山本権兵衛内閣が総辞職したことを受け誕生した清浦内閣。1924年1月、清浦は75歳だった。熊本町民を会員とする清浦奎吾顕彰会が発足したのが1995年。同会が運営する記念館は生家の明照寺に隣接して建てられている。また、清浦の遺骨は明照寺と総持寺(横浜市)にある。浄土真宗の寺に生まれながらなぜ曹洞宗の総持寺にも埋葬されているのか同記念館の松山照彦副館長に尋ねると「清浦さんと総持寺の僧とは囲碁仲間、俺が死んだら、という話を冗談めかして言っていたと聞いています」とのこと。宗派にも捉われない、行雲流水の人物でもあったようだ。

見なくて「後悔」するより、見て「満足」を。

「石の世界」展示場へ!!

価格 78万円~ (墓石・工事費・消費税込)
※各種ローンOK!(メモリアルローンあります)

各種、豊富で充実した品揃え。高品質な墓石を展示いたしております。必ず、ご満足いただける墓石があります!!
まずはお気軽に本社・「石の世界」電田展示場にお越しください!

本社・電田展示場

全天候型屋内展示場

西日本最大級の
江副石材菊陽工場

特殊デザイン灯籠他 意匠登録済み 江副石材では、独自の傾斜・曲面加工の耐震型墓石をご提案しております。

江副石材の自信

- ▶ **詳細なお見積もり内容を開示**
1つ1つの費用を明確に開示し、ご納得のいくまでご説明します。
- ▶ **お墓の設計図面を準備しています**
全行程を一貫して作業しますので、図面を見ながら確認できます。
- ▶ **工事写真を全てオープンにしています**
遠方の方にも工事写真をご覧いただけますので安心です。
- ▶ **永久アフターフォロー**
お墓は末代まで続くもの。未来永劫アフターフォローはお任せ。
- ▶ **県内一円工事承ります**
熊本県内であればどの地域でも工事を承ります。

他店ご契約の前に ぜひご相談ください!!
すべての疑問にお応えします!

【厳選墓地情報】

光の森からクルマで5分

メモリアルパーク
合志

第2空港線沿いの高台

公園型特別霊園
東熊本御廟

只今、順次受付中!
電田山特選墓地

その他、県内各地に多数
墓地を所有しております!
お気軽にご相談・お問い合わせ
させていただきます。

市営墓地 電田山も大好評受付中!
お墓に関する情報はこちらでも公開しています。
<http://www.ezoe.co.jp>

SINCE 1921 石の世界
株式会社 江副石材工業

本社「石の世界」電田展示場 一般社団法人
日本石材産業協会熊本支部会員
熊本市龍田2丁目19番31号(三の宮旧57号線沿い)
TEL 096-338-8684 (代表)
菊陽工場 菊池郡菊陽町津礼2827 TEL 096-232-6161 (代表)

至市街
電田口駅
北ハイパス

電田展示場
三宮神社
ホプラ
肥後銀行
至大津

JR豊肥本線 武蔵塚駅へ
旧国道57号線

日曜日・祝日も通常通り
営業しております。